

## 平成 20 年 4 月受託研究審査委員会の結果について

受託研究審査委員会第 2 委員会  
委員長 是恒 之宏

先に申し込みのあった新規自主研究、継続自主研究について独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター受託研究取扱規程第 4 条第 1 項、国立病院機構 大阪医療センター受託研究審査委員会細則第 5 条第 1 項および同第 5 条第 3 項に基づき、平成 20 年 4 月 22 日審議を行った。

新規自主研究「原発性乳癌の腋窩リンパ節転移予測モデルおよび術前化学療法による腫瘍縮小率予測モデルの評価」については承認、「脳卒中患者におけるメタボリックシンドローム (MS) の関与に関する研究」、「レトロゾールによる術前内分泌療法が奏効した閉経後乳がん患者に対する術後化学内分泌療法と内分泌単独療法のランダム化比較試験」、「EGFR 遺伝子変異を有する化学療法適応不能な進行非小細胞肺癌を対象としたゲフィチニブ単剤療法の第 II 相試験」、「切除不能進行膵癌のランダム化比較試験に基づく、gemcitabine 及び TS-1 の奏効性・安全性にかかわる分子情報の解析」については修正の上承認とした。「急性期 DIC に対するアンチトロンビンⅢとダナパロイドナトリウムの併用効果に関する検討」、「トリパンプルーによる前嚢染色」については却下とした。

実施計画書記載内容等変更報告 6 課題については変更を承認した。

継続自主研究 11 課題については、特に問題なく継続実施を承認した。